



訪問記 番外編



パルコプエリアにある「子ども食堂」を訪問し、活動の様子や運営されている方の思いなどを紹介しています。
今回は番外編として、読売テレビの「サステナビリティ・プロジェクト」の取り組みを追いました。

昨年11月の1カ月間、読売テレビ

本社1階ロビーで週末ごとに開催された「ytvシノビーパーク」。パルコプも共催し、会場でフードドライブのボックスを設置して来場者に呼びかけました。読売テレビ社員さんからも多くの協力があり、フードドライブで集まった食品は200点以上。「この食品が子ども食堂さんに渡されるところまで見届けた」と、サステナビリティ部・川合さんは物流センターでの食品仕分け作業にも参加、パルコプの子ども

子ども食堂応援募金にご協力をお願いいたします

パルコプでは、エリア内の子ども食堂を応援する活動を進めています。集まった募金は子ども食堂の援助費用(配達ガソリン代・高速代など)や、お届けするお米などの基本食材の充足を目的に活用します。

募金方法: 注文書の募金カンパ欄1416へ

1416	千	百	円
1417	千	百	円

募金の状況(2022年12月20日現在)
30,342,645円



シノビーパークでのパルコプのブースでは子どもが楽しめるスマートボールも配置、たくさん食品の寄付もいただきました

社会的課題を世の中に広げる
第一歩として

ESG推進局サステナビリティ部長の山川さんにお話を伺いました。「サステナビリティ部は2年前にできたばかりで、まだ駆け出しの部署です。今回のコラボは社員たちにも良い影響をもたらしました。身近なところで気軽に参加できる食品ロス削減の取り組みがあるということを知り、日頃からそういった意識



若さん、川合さん、山川さん
←読売テレビさんのホームページはこちら
<https://www.ytv.co.jp/sdgs/>
ホームページでは、紙面で載せきれない詳しいお話を掲載しています→

冷蔵庫の中のような場所なのにホカホカの気持ちに詰まった食品に感動!



上)防寒着を着て仕分け作業を行う川合さん
右)読売テレビ本社のメッセージディスプレイには社内のフードドライブの案内が

を持つきっかけになったのです。読売テレビは色々な分野で日々情報発信をしています。その社員たちがフードドライブについて知ることは、その背景にある食品ロスの問題をはじめとした社会的課題を世の中にさらに広げる第一歩。イベントが終わった後でも社員がいつでも食品を寄付することができるフードドライブ活動を継続することになりました。すべての人たちに寄り添い、必要とされるテレビ局を目指して、これからも地域の仲間たちと一緒に新しい時代を走り続けていきたいという思いです。

Pa・ぱっとクッキング 200



2月3回企画回おすすめ♪「CO・OP焼鮭ほぐし」を使って
焼鮭ほぐしでチーズナゲット
<1人当たり282kcal>

- 材料・2人分(10個分)
- 焼鮭ほぐし……………1瓶
 - じゃがいも……………1/3個
 - ゆで卵……………小1個
 - とろけるスライスチーズ…1枚
 - パン粉……………大1
 - 天ぷら粉……………大3
 - 水……………大2
 - 塩・コショウ……………適宜
 - 揚げ油……………適宜
 - 千切りキャベツ・トマト…適宜

- 作り方
- ①じゃがいもは一口大に切り、電子レンジで加熱して細かくつぶす。ゆで卵もつぶしておく。
 - ②焼鮭ほぐし、①、④の材料をボウルに入れ、よく混ぜる。
 - ③スライスチーズ、②を10等分してスライスチーズを真ん中にしてナゲット状に成形する。
 - ④深めのフライパンに油を熱し、③を揚げ、野菜とともに器に盛る。



ご意見・感想などはこちらへお寄せください
〒534-0024 大阪府東区東野田町1-5-26
おおさかパルコプ 機関紙はるなび
スマートフォンからはこちらへ
paltime@palcoop.or.jp

